

GWは立野であそんで学ぼう!

第3回 熊本地震の痕跡を歩く

KUMAMOTO Science Cafe

断層でできた犀角山
(いまはコンクリートに覆われています)

旧阿蘇大橋は断層で落ちた?



天然記念物北向谷原始林が今も残る理由



活断層は繰り返し動く?



健甞龍命が蹴ったのは?

話題提供

鳥井 真之 先生

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター
減災型社会システム部門

熊本地震から10年が経ち、新阿蘇大橋の建設や崩壊斜面の復旧などにより、日常生活がようやく戻ってきています。一方で、当時の爪痕のいくつかは震災遺構として残され、防災教育や科学学習の教材として当時の様子を伝えています。今回のサイエンスカフェでは、地震後の復旧・復興箇所や震災遺構を巡りながら、熊本地震の調査で明らかになったこと、そしていまだ不明な点について、南阿蘇立野の景観を楽しみつつ歩きながらお話しします。午前は、立野ダム近くの河床断層をはじめとする火口瀬周辺を約5km歩き、断層地形などを観察します。午後は、旧阿蘇大橋をはじめとする黒川周辺を巡りながら健甞龍命の蹴破り伝説と地震との関係性を検証します。およそ5kmをゆっくり歩く予定です。

※歩きやすい服装, 水などをご準備ください。

集合場所, 移動距離や時間は変更となる場合があります。

くまもと
サイエンス
カフェとは?

ゆったりとした対話形式で、お茶を飲みながら熊本の自然や歴史を学び、得られた知見を暮らしや防災・減災に役立てていただくことを目的とした取り組みです。

Information

日時

5/2 Sat
2026 土★午前の部
10:00~
12:30
★午後の部
13:30~
16:00

会場

南阿蘇村周辺 (フィールドワーク)

集合場所

★午前の部
阿蘇立野ダム管理庁舎前
★午後の部
数鹿流崩れ南側駐車場

対象

どなたでも 先着30名

共催

- 熊本大学
- 熊本県
- 国土交通省阿蘇砂防事務所
- 阿蘇火山博物館
- 熊本県博物館ネットワークセンター
- 阿蘇青少年交流の家
- 熊本地方気象台
- 南阿蘇村

申込

減災型社会システム部門のWebサイトか、下記の
二次元コードからお申し込みください。

申込締切 4月30日(木) 17:00

※定員に達し次第締め切ります

申込はこちら



お問い合わせ

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター 減災型社会システム部門

☎ 096-342-3489 (火~金 9:00-16:00) ✉ gensai0@kumamoto-u.ac.jp



Webサイト